

～ かがやく杉谷っ子のために ～

# ONE TEAM



島原市立第四小学校  
学校だより No.47  
令和3年3月1日(月)  
文責：校長 大槻浩二

## 学校評価の結果報告

2月に実施した「学校評価」(保護者・地域関係者)の結果と考察について報告します。ご協力ありがとうございました。

評価は、4段階評価で行いましたが、イメージがわきにくいので100点満点に換算して表にしています。

【回答率 保護者96%(昨年度93%) 地域関係者81%(昨年度83%)】

項目	内 容	100点換算	
		保護者	地域
教育活動	1 教育目標にそった教育(指導)がなされている。	90.0	87.5
	2 学校は、全体的に活気があり、明るく楽しい雰囲気である。	92.5	92.5
	3 学校は、いじめや差別のない学級づくり、心の教育に努めている。	87.5	85.0
	4 学校は、子どもをよく理解し悩みや相談に親身に対応している。	87.5	82.5
	5 学校は、わかりやすい授業に努め、学力の向上を図っている。	87.5	90.0
教育環境	6 校舎内外の環境が整備され、掲示物も適切である。	92.5	90.0
	7 学校の敷地内は危険箇所への配慮がなされ、安全である。	92.5	92.5
地域と共にある学校	8 学校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	92.5	87.5
	9 学校は、家庭や地域と連携・協力した教育を進めている。	92.5	87.5
	10 学校の様子を、学校便りやHP(ホームページ)、学級・学年便りで知ることができる。	95.0	92.5
児童の様子	11 子どもは、毎日元気に登校している。	95.0	92.5
	12 子どもは、学校や家庭で楽しく安心して過ごしている。	95.0	90.0
	13 子どもは、相手の立場や気持ちを考えた言動ができています。	82.5	77.5
	14 子どもは、気持ちのよいあいさつや元気な返事をしている。	80.0	80.0
	15 子どもは、授業中、生き生きと学習に取り組んでいる。	82.5	77.5
	16 子どもは、家庭学習や読書の習慣が身についている。	80.0	77.5
	17 子どもは、進んで外遊びや運動をしている。	85.0	85.0
	18 子どもは、基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち・手洗い・歯磨き・マスク着用等)が身についている。	82.5	77.5
	19 子どもは、社会や学校のきまりを守り、安全に生活している。	87.5	87.5
	20 子どもは、地域や子ども会の行事に進んで参加している。	85.0	82.5
評価平均	平均	88.3	85.8

【保護者の記述意見(一部抜粋)】

- 子どもに寄りそった指導に感謝
- 先生から褒められ嬉しそうにしている
- 安心して登校させられる
- 授業が面白く楽しい
- 給食を楽しみにしている
- 通信やＨＰ(ホームページ)で学校の様子がわかる
- 感染症対策のため多くの行事が中止・短縮となったが、一方で、家族で過ごす時間が増えゆくりできた
- 今後もどの子にも平等に発表や代表の機会を
- 学習内容が理解できているか心配
- 仕事の都合上、分散の授業参観は出席が厳しい
- 冬場の体育時の服装を考えてほしい
- 子どもからの自主的な挨拶は少ない
- 言葉づかい(オマエ、ウガイ、ハタリ等)が気になる

【地域関係者の記述意見(一部抜粋)】

- 学校便りで学校の様子がよくわかる
- 子どもたちのために今後も変わらぬ教育を
- コロナで行事が中止になり残念
- 熱心にご指導いただきありがとうございます
- 短い練習期間だったのに立派な運動会でした
- 下校時の挨拶が気持ちいいです
- 花の手入れが行き届いていて気持ちいいです
- 杉谷の子どもたちに積極性がほしいです
- 子どもたちからの自発的な挨拶がまだ少ない



【全般的考察】

- 全般的に高い評価をいただいている。保護者の評価では、昨年度よりプラスの評価が15項目あり、今年度の取組に理解を得ていることに感謝したい。更なる向上に向けて取り組む。

【「教育活動」考察】

- 「全体的に活気があり、明るく楽しい雰囲気である」が高評価であり、家庭で子どもたちが楽しく学校生活を話していることがわかる。
- いじめについては、昨年度より認知件数が大幅に減少していることが評価につながっている。今後も、早期発見、早期対応を第一に解決に至るまで、子どもに寄り添った指導に努める。
- 学力向上は学力調査の結果からも良好である。個別に対応するために、少人数指導、習熟度別学習も取り入れている。さらにわかりやすい授業に努める。

【「教育環境・地域と共にある学校」考察】

- どちらの項目も高い評価だった。今年度は感染症対策のため、地域との交流活動が少なかったが、今後は「何とかしてできないか」という視点で再開していきたい。
- 今後も、積極的に情報発信に努め、子どもたち頑張りを家庭・地域と共有していく。

【「児童の様子」考察】

- 「元気に楽しく過ごす」が高評価であり、今後も安心安全楽しい学校づくりに努める。
- あいさつは「ワンストップスマイル」に変更して取り組んでいる。定着しつつあるが、さらに自主的なあいさつ、「どこでも だれにでも」を心がけさせたい。
- 家庭学習の習慣化については、自主学習の更なる推進と併せて指導していく。

【その他】

- 今年度から「人が嫌がることを言わない」の指導に力を入れている。根気強く指導していくので、気になる発言については、言葉遣い、内容について家庭でも指導をお願いしたい。
- 分散の授業参観は、学校全体に一度にたくさんの人の接触を避けるためである。ご理解いただきたい。今後は感染状況を鑑みながら進めていく。
- 冬場の体育服装の対応等については、気候の状況を見ながら、共通して指導していく。

今後とも本校教育の充実・発展のため、ご理解とご協力をお願いします。